

プログラム

第6回「性の健康週間」(11月25日から12月1日)市民公開講演会

「性感染症講演会 若者の性と健康」

共催 財団法人 性の健康医学財団
千葉県 千葉県

日時：平成18年11月28日(火) 13時30分開場

14時00分開演 16時30分終了 入場無料(一般は先着順150名程度まで)

場所：千葉県教育会館大ホール(千葉市中央区中央4-13-10、043-227-6141)

(JR千葉駅20分、京成千葉中央駅10分、モノレール県庁前駅6分、各徒歩)

プログラム(敬称略)

総合司会 千葉市こてはし保健センター長 窪田 和子(くぼた・かずこ)

開会の辞 千葉県健康福祉部次長 岩下 豊久(いわした・とよひさ)

共催挨拶兼ショートスピーチ 14:06 - 20の15分間

「性感染症をめぐる現状と問題点」

松田 静治(まつだ・せいじ)(財団法人)性の健康医学財団理事長)

座長 伊藤 晴夫(いとう・はるお)千葉大元泌尿器科教授・城西国際大客員教授

講演 1 14:21 - 15:15 (質疑応答を含んで55分)

「産婦人科の診療から見た若者の『性の健康』の問題点」

大川 玲子(おおかわ・れいこ)

(独立行政法人)国立病院機構千葉医療センター産婦人科医長)

休憩 15:16 - 15:30 15分(予定)

講演 2 15:31 - 16:25 (質疑応答を含んで55分)

「高校生におけるクラミジア感染の大規模調査結果の報告」

今井 博久(いまい・ひろひさ) (国立保健医療科学院疫学部長)

開会の辞 井橋 力(いはし・つとむ)

日本産婦人科医会千葉県支部副部長

【16:30に終了】